

# 平成30年度 菰野町立八風中学校 教育ビジョン

自立

共生

信頼

本校の教育理念 ” 自他共栄 ”

【教育目標】

仲間とともに学び合い 支え合って生きる生徒の育成

【学び合う学びの創造】

「学びの共同体」の理念に基づく授業づくり

- ★すべての生徒の学ぶ権利を保障する授業
- ★教科の本質に根ざした学びを追求した質の高い授業
- ★生徒同士が「聴き合い 学び合い つながりあう」授業
- ★「協同的な学び」の小中連携

【基本的な生活習慣  
・ 規律ある生活の確立】

- ★あいさつの励行と正しい言葉遣いの指導
- ★社会規範や集団生活のルールの指導
- ★学校をきれいにする取組の充実
- ★問題行動の未然防止と早期対応

【『心の教育』の充実】

- ★人権教育・道徳教育の充実
- ★いじめを許さない土壌づくりとともに、一人ひとりの「よさ」を認め合える教育の推進
- ★災害・事故・不審者等から命を守る教育の推進
- ★不登校生徒支援の充実

【教職員の同僚性の構築】

- ★全教師による公開授業の実施と互いに授業を見合う習慣の定着
- ★スーパーバイザーを招聘しての校内研修の充実
- ★教職員の総勤務時間の縮減およびやりがいと働きやすさを感じる職場環境づくり

【生徒・家庭・地域との  
信頼関係の確立】

- ★地域と一体となった学校づくりの推進（コミュニティ・スクール）
- ★生徒理解、教育相談の充実
- ★読書活動の推進、家庭学習の定着

この表は、「教職員の同僚性の構築」を基盤として、「生徒・家庭・地域との信頼関係の確立」を推進する中で、「学び合う学びの創造」「基本的な生活習慣・規律ある生活の確立」「『心の教育』の充実」それぞれが連携を図りたいという構想図です。

# 平成30年度【重点目標及び具体的方策】

## 重点① 学び合う学びの創造

No.	重点目標を実現するための具体的方策	
1	すべての生徒の学ぶ権利を保障する授業	①毎日の授業ですべての生徒に目を向け、学ぶ権利を保障します ②すべての生徒が安心して落ち着いて学ぶことができる教室をつくります
2	教科の本質に根ざした学びを追求した質の高い授業	①各授業の中で、ジャンプの課題(※)に取り組みます ②教材研究、授業準備に真剣に取り組み、ICT機器も活用して、質の高い授業に努めます
3	生徒同士が「聴き合い 学び合い つながりあう」授業	①わからないことを、安心して訊ける仲間づくりに努めます ②グループ学習を活用し、生徒相互が聴き合い・学び合う授業に取り組みます
4	「協同的な学び」の小中連携	①中学校区の校園の連携・交流を密にし、学力向上を目指します ※ジャンプの課題:みんなで協力しないと解けない、質の高い問題

## 重点② 基本的な生活習慣・規律ある生活の確立

No.	重点目標を実現するための具体的方策	
1	あいさつ・返事の励行と正しい言葉遣いの指導	①「笑顔で生き生き」としたあいさつ指導を進めます ②立場をわきまえた言葉づかいの指導を進めます
2	社会規範や集団生活のルールの指導	①学習規律の確立、時間を守る指導に努めます ②服装・頭髪等の身だしなみの指導に取り組みます ③自転車通学のルールの指導(安全教育)に努めます
3	学校をきれいにする取組の充実	①委員会を中心に、清掃活動の充実に努めます ②使ったものを元に戻す等の環境美化・整備活動を進め、学習環境を整えます
4	問題行動の未然防止と早期対応	①生徒との信頼関係を構築します ②情報交換を充実させ、全職員の共通理解と指導体制の整備を図ります ③警察や児童相談所等の関係機関との連携に努めます

## 重点③ 『心の教育』の充実

No.	重点目標を実現するための具体的方策	
1	人権教育・道徳教育の充実	①教科化道徳の研究と人権学習の計画的実施と内容の充実に努めます ②「仲間づくり」を通して、コミュニケーション能力や社会性を育てます
2	いじめを許さない土壌づくりとともに、一人ひとりの「よさ」を認め合える教育の推進	①仲間を尊重し、いじめを許さない集団づくりに取り組みます
3	災害・事故・不審者等から命を守る教育の推進	①災害や不審者等から「自分の命は自分で守る」教育に取り組みます ②交通事故や水の事故防止の教育に取り組みます
4	不登校生徒支援の充実	①スクールカウンセラー等との連携を深め、個別の支援に努めます ②医療・福祉等の関係機関との連携を図ります

## 重点④ 教職員の同僚性の構築

No.	重点目標を実現するための具体的方策	
1	全教師による公開授業の実施と互いに授業を見合う習慣の定着	①全教師が年間に最低1回の授業公開を行います ②日常的に授業参観し、聴き合い学び合う授業づくりを目的意識的に追求します
2	スーパーバイザーを招聘しての校内研修の充実	①校内研修会では専門家の的確な指導・助言を得て、全教師の力量を高めます ②研修の計画や方針は外部の専門家の意見・提言を受け入れて立案します
3	教職員の総勤務時間の縮減およびやりがいと働きやすさを感じる職場環境づくり	①教職員の総勤務時間の縮減に取り組みます(月1回の定時退校、週1回の部活動休養日設定) ②教職員がやりがいと働きやすさを感じる雰囲気づくり、環境づくりに取り組みます

## 重点⑤ 生徒・家庭・地域との信頼関係の確立

No.	重点目標を実現するための具体的方策	
1	地域と一体となった学校づくりの推進 (コミュニティ・スクール)	①学校開放週間・授業参観日(週間)を設けます ②学校・学年・学級通信等を積極的に発行し、情報発信と情報受信に努めます ③ホームページを積極的に更新するとともに、内容の充実に努めます ④PTA・地域との双方向の連携を図るとともに、学校運営協議会の充実に努めます ⑤生徒たちと地域を繋ぐ活動を推進します ⑥学校関係者評価を実施し、その結果を開示します
2	生徒理解、教育相談の充実	①教育相談週間での相談やQU調査の実施により生徒理解に努めます ②家庭訪問や懇談会を実施し、保護者との連携を図ります ③特別支援教育の充実に努めます ④部活動の活性化と充実に努めます ⑤キャリア教育の充実に努めます
3	読書活動の推進、家庭学習の定着	①「朝の10分間読書活動」の徹底を図ります ②家庭での読書の定着を図ります ③家庭学習の内容を工夫し、家庭学習の充実に努めます ④家庭学習についての保護者の協力・理解を求めていきます